

京大生運動

その闘いの軌跡

戦後、日本の政治的・経済的・社会的状況は、戦前とは大きく異なりました。この変化の中で、京大生もまた、その時代の潮流を反映して、独自の運動を展開してまいりました。

戦後、京大生は、まず「学生自治会」の組織を再構築し、その活動の中心として、学生生活の改善と、社会問題への関与を目的として活動してきました。

その中でも、最も顕著なものは、学生生活の改善を目的とした運動です。戦後、京大の学生生活は、戦前と比べて大きく変化した。戦前は、学生生活が非常に規律的であり、学生生活の中心は、学業と学生自治会活動に集中していました。しかし、戦後は、学生生活が自由化・多様化を遂げ、学生生活の中心は、学業と学生自治会活動から、学生生活の改善へとシフトしました。

この変化の中で、京大生は、まず「学生自治会」の組織を再構築し、その活動の中心として、学生生活の改善と、社会問題への関与を目的として活動してきました。戦後、京大生は、まず「学生自治会」の組織を再構築し、その活動の中心として、学生生活の改善と、社会問題への関与を目的として活動してきました。

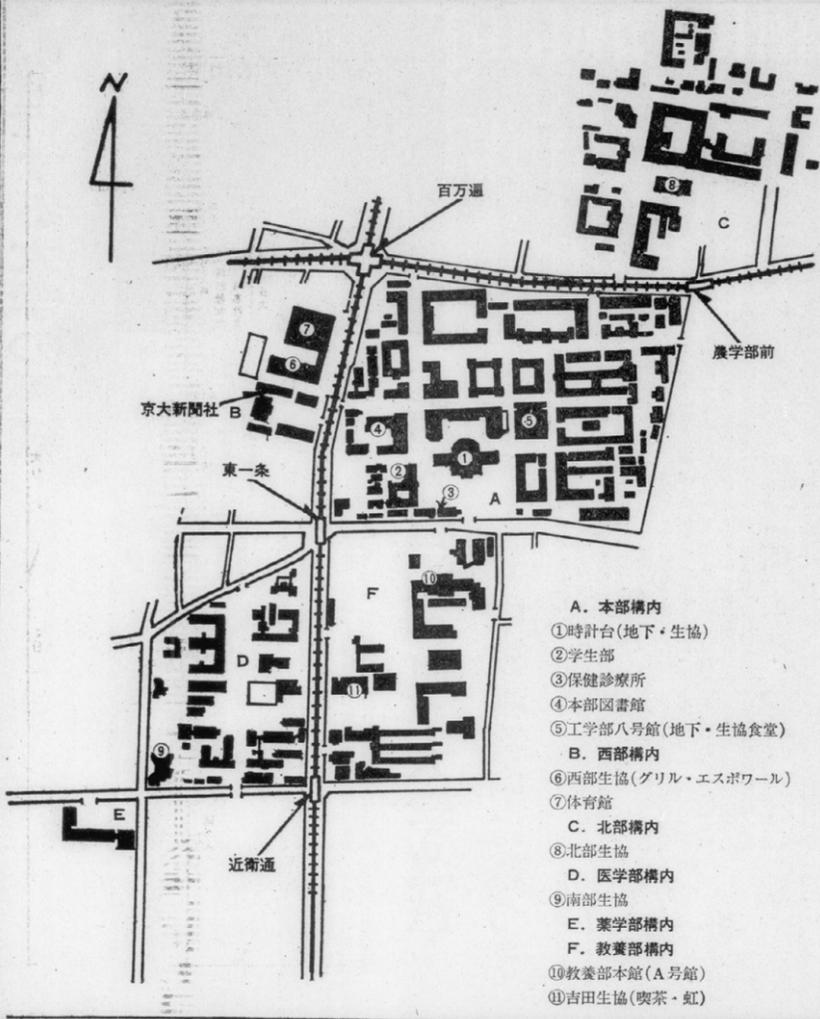
同学会中心にして 全学連運動の中軸担う

全学連運動の中心として、同学会が活動している。同学会は、戦後、京大生にとって重要な役割を果たしてまいりました。同学会は、戦後、京大生にとって重要な役割を果たしてまいりました。

同学会は、戦後、京大生にとって重要な役割を果たしてまいりました。同学会は、戦後、京大生にとって重要な役割を果たしてまいりました。

構内・付近案内

構内・付近案内。本館内、西部構内、北部構内、医学部構内、教養部構内、吉田生協(喫茶・虹)。



クラスコンパの御相談
割烹きよす
〒606 出川上ル
TEL 512500
512507
512517
512518

新古・カメラ在庫豊富
カメラ買取・交換・金融・歓迎
キネヤカメラ店
京都三条大橋西詰 TEL(021) 4153

大阪YMCA大学予備校

堺校 アベノ校 豊中校 土佐堀校

本科 全日制・全教科
理系クラス 医進クラス(豊中校のみ) 文系クラス
テスト<英語・数学・国語>
一次 3月22日(金)
二次 3月27日(水)
三次 4月4日(木)
高校生科 夕刻・英語・数学
テスト<英語・数学> 4月2日(火)

明治38年創立の伝統を基盤として、小人数クラス編成による
独自の教育方針が着実な成果をあげています。

要項発売中

武蔵高等予備校

受験生諸君のご健康とご成功を祈る

後輩及び知友に 本校の推せんを乞う

合格電報受付中

合格のお知らせは、迅速・正確・信用・経験を誇る本社・同学会へ
申し込みは学内各所の受付所へ

京都大学新聞社・京都大学同学会
TEL 075(761)2054・075(751)2111 内線 2571 TEL 075(751)2111 内線 2570

定期購読のおすすめ

学内諸階層・全国学生・労働者に幅広い読者をもつ、階級的な交通手段京大新聞を讀もう!

◆50年の伝統・充実した内容◆

京都大学新聞(週刊)
京都市左京区吉田大橋西詰 TEL 075(761)2054

京都医進学園

【所在地】 〒606 京都市左京区下鴨橋ノ木町66 京都医進学園入学院
【電話】 京都(075) 721-1214
【交通】 市電・市バス河原町線または北大路線洛北高校前 交差点下車

◎京都大学医学部受験クラス
◎国立大学医学部課程受験クラス
◎京都大学理工系受験クラス

指導方針
一人の受験生に対する指導が、現在の大学入試制度のなかで最も重要な役割を担っている。本学園は、この「指導」に最大の力を注ぎ、受験生一人一人の個性を伸ばし、その能力を最大限に引き出すことを目指している。また、受験生一人一人の将来の進路を指導し、その実現をサポートしている。

浪速予備校

〒530 大阪市北区芝田町69
大阪駅北5分・国道西側
電話大阪(06) 372-2166(代)

開講 4月18日

第1本科 <昼間>
特別コース……選抜試験 全科目
普通コース……申込順入学 授業

第2本科 <夜間>
普通コース……申込順入学

〒650 神戸市生田区楠町6の20
高速神戸駅北3分
電話 神戸(078) 351-1524(代)

神戸予備校

天王寺予備校

御健闘を祈る

新学期開講 四月十五日

血の通った教育の場

図書館完備(絶好の勉学環境)

大阪市天王寺区天王寺南一丁目
電話六二一八八(代) 入学料二〇〇円
学校法人 天王寺学園

御健闘を祈る!

大学受験 夕陽丘予備校

〒543 大阪市天王寺区堀越町六ノ三
TEL 大阪(06) 771-1480 三三四五二

受験生諸君へ

「教育」を問う



進行する大学の再編

教育・経済の発展に伴って、大学はますます重要な役割を担っている。その中でも、大学の再編は、社会の進歩に不可欠な要素となっている。本稿では、現在の大学再編の動向と、その将来への展望について、教育界の専門家から話を聞いた。

「教育界」記者、田中：田中先生、おはようございます。本日はお忙しい中、お話を伺えました。まず、現在の大学再編の動向について、簡単に教えてください。

田中先生：はい。現在の大学再編は、大きく分けて二つの方向性があります。一つは、従来の文系・理系という枠組みを打破し、学際的な研究や教育を推進することです。もう一つは、大学の規模や機能を見直し、より効率的な運営を目指すことです。

田中先生：学際的な研究や教育の推進は、具体的にどのような形で進められていますか？

田中先生：そうですね。例えば、文系と理系の垣根を越えて、共同研究や共同授業が行われるようになりました。また、一部の大学では、工学と人文科学を融合させた新しい学部や学科が設置されています。

田中先生：大学の規模や機能の見直しは、どのような方向性で進められていますか？

田中先生：これは、大学の特色や地域との連携を重視する方向で進められています。例えば、都市型大学や国際化を推進する大学など、それぞれの強みを活かした運営を目指しています。

田中先生：最後に、今後の大学再編の展望について、お話を伺えますか？

田中先生：今後の大学再編は、さらなる学際的な融合と、社会との連携の強化が鍵となると思います。また、デジタル技術の進歩に伴って、教育の形態も大きく変革されるでしょう。大学は、常に時代の変化に対応し、社会の発展に貢献していく必要があります。

新大管法へ向う大学改革

中教審答申に基づき

竹本処分紛争闘争

処分審査開始から一年を経て

大学改革の進展に伴って、中教審の答申に基づき、各大学で改革の動きが活発化している。しかし、その一方で、竹本処分をめぐる紛争も依然として続いている。この紛争は、大学の自治と国家の統制という根本的な問題に関与している。

「教育界」記者、田中：竹本処分をめぐる紛争は、現在どのような状況にありますか？

竹本先生：はい。処分審査開始から一年が経過しましたが、依然として解決の見込みは立っていません。大学側としては、処分が不当であると主張し、処分を取り消すよう求め続けています。一方、国側としては、処分を維持する意向を示しています。

田中先生：この紛争の背景には、どのような問題がありますか？

竹本先生：背景には、大学の自治と国家の統制という根本的な問題があります。大学は、学問の自由と研究の自主性を確保するために、一定の自治を必要とします。しかし、国家は、教育の公平性と統制を確保するために、一定の統制を行使する必要があります。この二つの価値観が衝突しているのが、この紛争の背景です。

田中先生：この紛争が、大学改革の進展にどのような影響を与えていますか？

竹本先生：この紛争は、大学改革の進展に大きな影響を与えています。大学側としては、処分が不当であると主張し、改革の進展を遅らせていると見られています。一方、国側としては、処分を維持する意向を示しているため、改革の進展が停滞している可能性があります。

田中先生：この紛争の解決に向けて、どのような取り組みが行われていますか？

竹本先生：この紛争の解決に向けて、両側からさまざまな取り組みが行われています。大学側としては、処分を取り消すよう求め続けるだけでなく、改革の進展を促すための努力も怠りません。一方、国側としては、処分を維持する意向を示しながらも、改革の進展を促すための努力も怠りません。

「学ぶ」と

「教える」と

池田 浩士

「学ぶ」と「教える」とは、教育の二つの側面であり、互いに表裏一体の関係にある。本稿では、この二つの側面について、教育界の専門家から話を聞いた。

「教育界」記者、田中：田中先生、おはようございます。本日はお忙しい中、お話を伺えました。まず、「学ぶ」と「教える」との関係について、簡単に教えてください。

田中先生：はい。「学ぶ」と「教える」とは、互いに表裏一体の関係にあります。教えることは、学ぶための機会を提供することであり、学ぶことは、教えるための成果を生み出すことでもあります。この二つの側面が、教育の発展を支えています。

田中先生：教える側面から見て、どのような取り組みが行われていますか？

田中先生：教える側面からは、最新の教育技術や教材の開発、教員の研修などが行われています。また、学生の学習意欲を高めるための工夫もなされています。

田中先生：学ぶ側面から見て、どのような取り組みが行われていますか？

田中先生：学ぶ側面からは、自主的な学習や探究的な学習が推進されています。また、社会との連携を通じて、実践的な学びが促されています。

田中先生：最後に、今後の教育の展望について、お話を伺えますか？

田中先生：今後の教育の展望は、教える側面と学ぶ側面の両方から、さらなる発展を促すことです。最新の教育技術や教材の開発、教員の研修の充実、学生の学習意欲の向上など、さまざまな取り組みが行われるでしょう。

東京学院

大学受験 受験生諸君の御健闘を祈る 受験生と共に37年

後輩知友へ御推薦を乞う 新学年開講 4月22日

- ◇大学受験科 (午前、午後、夜間部)
 - 国立受験科—国公立大文系クラス
 - 国立受験科—国公立大理系クラス
 - 早慶受験科—私大政経法文系
 - 理工受験科—私大理工医薬系
- ◇理社単科—日世地政物化生
- 特設ゼミ—英・国・数I・II・BⅢ
- ◇公開模試—年間6回 回施行
- 案内書 50円 (送料共 100円)

〒100 東京都千代田区三崎町3-6-15 TEL 03(261)7008
 国電・水道橋駅西口1分 03(262)5976

古い伝統 高い合格率

大学受験 広島YMCA学園

医進クラス・京大・阪大クラス

気鋭の教授陣・厳しい学習管理
 親身な個人指導・徹底的学力開発

学校法人 大学受験 広島YMCA学園
 〒730 広島市八丁堀7-11 TEL 0822 (28) 2266 (代表) 屋間部 (全11クラス編成) 夜間部 (数・英・国単科)